

## 57年度総合検診二次検診受診結果について

厚生連総合検診センター 小川 忠邦 阿部 修平  
松井 規子 岸 宏栄

昭和57年度（57年4月～58年3月末日）における総合検診受診者の二次検診受診結果について報告する。

これは、要二次検診者が医療機関受診の際当検診センターより発行した、精密検診依頼書を提出し、その結果が当検診センターへ返送されて来た報告書に基づいてまとめたものである。

胃部二次検診受診結果、並びに胃部を除く二次検診受診結果としてまとめた。

### 1. 胃部二次検診受診結果

表1に示すとおり、総合検診受診者2,822名の内胃の精密検査を要する者は526名、19.9%であり、男性では326名、24.1%、女性では236名、16.0%であった。

その内、二次検診を受診した者は326名で58.0%であった。男性の受診率は53.1%、女性の受診率は64.8%、女性の方が男性より受診率が高かった。

表1 胃部二次検診受診結果

昭和57年4月～58年4月末現在

性別	総合検診受診者 (A)	要二次検診者 (B)	要精検率	二次検診受診者 (C)	二次検診受診率
			$\frac{(B)}{(A)} \times 100$		$\frac{(C)}{(B)} \times 100$
男	1,351	326	24.1	173	53.1
女	1,471	236	16.0	153	64.8
計	2,822	562	19.9	326	58.0

表2に、胃部二次検診受診者の結果について示した。胃部二次検診受診者326名の内、71名（21.8%）の者には異常は認められなかった。異常者の第1位は胃炎137名、胃潰瘍

23名、7.1%、胃潰瘍瘢痕11名、3.4%、十二指腸潰瘍10名、3.1%、胃癌9名2.8%、胃粘膜下腫瘍6名、1.8%、十二指腸ポリープ2名、0.5%、その他9名、2.8%の順であった。

表2 胃部二次検診受診結果内訳

57年4月～58年4月末現在

所見名 性別	胃	胃粘膜下腫瘍	胃ポリープ	胃潰瘍	胃潰瘍瘢痕	十二指腸ポリープ	十二指腸潰瘍	胃	その他	異常なし	計
	癌						炎				
男	5	1	17	18	8	1	7	78	5	33	173
女	4	5	31	5	3	1	3	59	4	38	153
計	9	6	48	23	11	2	10	137	9	71	326
%	2.8	1.8	14.7	7.1	3.4	0.5	3.1	42.0	2.8	21.8	100

### 2. 胃部を除く二次検診受診結果

表3に示すとおり、胃部を除く要二次検診者は1,007名で、総合検診受診者2,822名の内、35.7%である。男性では489名、36.2%、女性では518名、35.2%であった。

その内二次検診を受診した者は409名で、40.6%である。男性では165名、33.7%、女性では244名、47.1%であった。

表3 胃部を除く二次検診受診結果

57年4月～58年4月末現在

性別	総合検診受診者 (A)	要二次検診者 (B)	要精検率	二次検診受診者 (C)	二次検診受診率
			$\frac{(B)}{(A)} \times 100$		$\frac{(C)}{(B)} \times 100$
男	1,351	489	36.2	165	33.7
女	1,471	518	35.2	244	47.1
計	2,822	1,007	35.7	409	40.6

表4は、胃部を除く二次検診受診結果の内訳を示したものである。

二次検診を受診した者は、有所見別では492

件で、異常なしは203件、41.3%、要経過観察は、212件、43.1%、要治療は77件で15.6%であった。

表4 二次検診受診結果内訳

延件数によるもの  
57年4月～58年4月末日現在

異常所見	要二次検診者			二次検診受診者			二次検診結果内訳								
	男	女	計	男	女	計	男			女			計		
							異常なし	要経過観察	要治療	異常なし	要経過観察	要治療	異常なし	要経過観察	要治療
循環器疾患	29	41	70	10	22	32	4	4	2	8	10	4	12	14	6
呼吸器疾患	22	14	36	7	9	16	2	3	2	6	2	1	8	5	3
肝臓及び胆道系疾患	140	136	276	51	65	116	15	27	9	32	30	3	47	57	12
脾臓疾患		1	1												
血液疾患	81	82	163	29	30	59	16	11	2	14	9	7	30	20	9
血清異常	75	51	126	26	27	53	15	9	2	12	11	4	27	20	6
脂質異常	3	2	5		1	1				1			1		
糖尿陽性	17	12	29	7	8	15	1	1	5	2	2	4	3	3	9
尿糖陽性	13	1	14	2	1	3		2		1			1	2	
甲状腺疑	4	34	38	2	18	20	1		1	1	16	1	2	16	2
眼底及び眼科疾患	33	24	57	14	7	21	3	7	4	3	4		6	11	4
胃及び泌尿器疾患	100	145	245	19	50	69	9	8	2	21	23	6	30	31	8
乳腺症疑		5	5		3	3				1	2		1	2	
婦人科疾患		10	10		8	8				2	2	4	2	2	4
皮膚科疾患	5	4	9		3	3				1	1	1	1	1	1
便潜血陽性	87	93	180	19	33	52	9	7	3	17	11	5	26	18	8
高尿酸血症	2		2	1				1						1	
その他	39	52	91	9	11	20	1	6	2	5	3	3	6	9	5
計	650	707	1357	196	296	492	76 (38.8)	86 (43.9)	34 (17.3)	127 (42.9)	126 (42.6)	43 (14.5)	203 (41.3)	212 (43.1)	77 (15.6)

( )内は二次検診受診者に対する%。

### 3. 今後の対策

総合検診受診者の二次検診受診率は、胃部では58.0%、胃部を除く二次検診受診率は、40.6%と低い。今後は事後指導を積極的に押

しすすめ、且つ、農協の生活指導員と連絡を密にして、二次検診の受診率の向上を計る必要がある。